

平成14年度北西太平洋サンマ長期漁海況予報会議 東北海区海況予報

平成14年8月6日

独立行政法人水産総合研究センター 東北区水産研究所

<<今後の見通し(2002年9～11月)>>

- (1)近海の黒潮の北限位置は、平年並からやや北偏(36°N～37°N)で推移する。
- (2)黒潮系暖水の北限位置は、近海で平年並、沖合で北寄りで推移する。
近海では、40°Nを越える。
沖合では、148°E～150°Eで41°Nを越える。
- (3)鮫角沖の暖水塊は北東へ移動する。
- (4)親潮第1分枝の張り出しは、北偏(40°30'N以北)で推移する。
親潮第2分枝の張り出しは、平年並(39°N付近まで)で推移する。
三陸南部から常磐近海では、一時的に冷水域の影響がある。
- (5)津軽暖流の下北半島東方への張り出しは、やや強勢(143°20'E付近)である。

(海況の経過(2002年1月～2002年6月)の特徴)

- ・近海黒潮の北限位置は、平年並で推移した。
- ・黒埼沖と常磐沖に暖水塊が存在した。
- ・親潮第1分枝の南限は、41°N付近(平年並～北偏)で停滞していた。
- ・一時的に常磐沿岸に暖水塊からの暖水波及があった。
- ・表面水温は、北海道沿岸域と沖合で平年より低め～高め、東北沿岸は平年並で推移した。

(現況(2002年7月)の特徴)

- (1)近海の黒潮の北限位置は、やや北偏(36°40'N)。
- (2)黒潮系暖水の北への張り出しは、近海で平年並、沖合で北寄り。
- (3)暖水塊が、鮫角の東約200km沖(40°20'N,144°E)にある。暖水域が、歌津埼の東約100km沖(39°N,143°10'E)、および請戸の東約400km沖(37°40'N,145°20'E)にある。
- (4)親潮第1分枝の張り出しは、やや北寄り(40°50'N)。
親潮第2分枝の張り出しは、平年並(39°N)。
冷水域が、金華山沖と常磐南部沿岸にある。
- (5)津軽暖流の下北半島東方への張り出しは、やや強勢(143°E)。

注：現況および今後の見通しは図を参照のこと。

「近海」は146°E以西、「沖合」は146°E以东を表す。